

# 中1理科 水溶液の性質 第2回 物質が水に溶ける様子②

---

講師：山崎 翔平

## <学習内容>

- ▶ 水溶液の濃度（復習）
- ▶ 計算問題

## 水溶液の濃度（復習）

### ■水溶液の説明

「食塩水とは食塩が水に溶けた水溶液」である。

⇒  $\left\{ \begin{array}{l} \text{食塩のように, 溶けている物質を溶質。} \\ \text{水のように, 溶かす液体を溶媒。} \\ \text{食塩水のように, 溶質が溶媒に溶けた液全体を溶液。} \end{array} \right.$

⇒ 溶液でも特に, 水で溶かしたものを水溶液という。

$$\begin{aligned}\text{質量パーセント濃度}(\%) &= \frac{\text{溶質の質量}(g)}{\text{溶液の質量}(g)} \times 100 \\ &= \frac{\text{溶質の質量}(g)}{\text{溶質の質量}(g) + \text{溶媒の質量}(g)} \times 100\end{aligned}$$

## 計算問題

次の問い合わせよ。

- (1) 24g の食塩を 126g の水に溶かす場合、食塩水の濃度は何%になるか。
- (2) 18% の食塩水 300g の中に食塩は何 g 含まれているか。
- (3) 8%の食塩水 50g に水は何 g 含まれているか。

(1) 16%	(2) 54g	(3) 46g
---------	---------	---------